

# 東京医学会

東京医学会 第 2462 回集会

日時：平成 20 年 12 月 15 日（月） 16：00～17：00

場所：医学部二号館（本館） 1 階 小講堂

演者：別府 秀幸 博士

（所属）Harvard Medical School, Massachusetts General Hospital（米国）

演題：ヒト疾患モデルとしての BMP 受容体(BMPR 2)変異マウスの解析

紹介：骨形成因子（BMP; Bone Morphogenetic Protein）は骨の形成をはじめ、さまざまな種類の細胞の分化・増殖に重要な役割を果たしています。BMP はタイプ I とタイプ II 受容体に結合することにより、そのシグナルが伝達されますが、タイプ II 受容体(BMPR2)遺伝子の変異が原発性肺高血圧症(PPH)を引き起こすことから、血管の形成・維持への関与が注目を集めています。別府先生は BMPR2 遺伝子欠損マウスを作成することにより、原発性肺高血圧症、先天性心奇形、大腸腫瘍における BMP シグナルの役割について先駆的な研究を進めてこられました。本セミナーではマウス個体レベルの解析から治療に向けての可能性を含めて最新の知見をお話しいただく予定です。今回は博士のお話が聞ける貴重な機会ですので、多数の先生方の御来聴をお待ちしております。

主催：東京医学会

共催：分子病理学 教室

グローバル COE プログラム

「生体シグナルを基盤とする統合生命学」